

企業紹介

信頼の破碎機製造で 地球環境保全に貢献する



ウエノテックス株式会社
The future innovation

代表取締役社長 上野 光陽
〒949-3298 上越市柿崎区柿崎7396-10
TEL 025-536-2266 FAX 025-536-9836
http://www.uenotex.co.jp

業 種：製造業
資 本 金：7,500万円
事業内容：環境設備機械（破碎機、粉碎機等）・産業用
自動省力機械（自動搬送ライン等）・クレーン
製造、機械加工、製缶加工 など

上越市に拠点を置き、破碎機や産業用クレーンの設計・製造などを手掛けるウエノテックス(株)。積極的な製品開発と高度な技術で顧客ニーズに応じ、厚い信頼を得ている。今後も、リサイクル社会に貢献するための開発力と技術力を磨いていく。

環境機器や産業機器のエキスパート企業として成長

同社は、昭和12年に鉄工所として創業。クレーンなどの産業用機械製造や精密機械加工、製缶加工などを手掛ける。

その後、業容を拡大する中、平成9年に顧客の求めに応じて廃棄物処理用の一軸破碎機を開発。平成27年にはタイヤ破碎機製造を手掛ける会社を引き継ぎ、サカモトテック(株)を設立。現在も破碎機分野を中心に成長を続けている。

さらに、同社はUSシュレッダー（機密書類用等）が「メイド・イン上越」に認証されるなど、技術力に定評があり、顧客から厚い信頼を得ている。

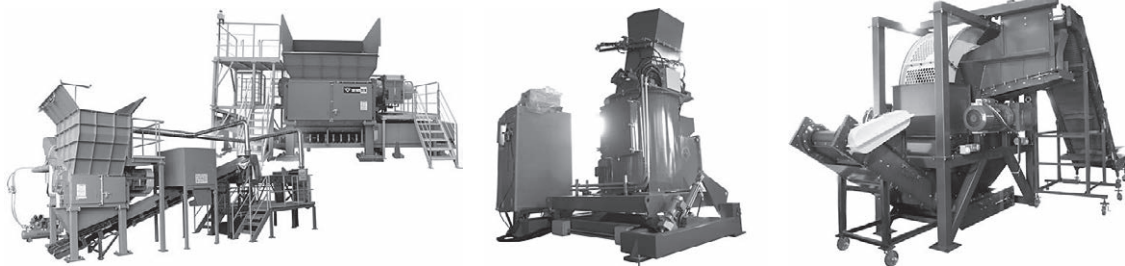


▲上越市柿崎区にある本社工場

ハイクオリティーの破碎機でリサイクル社会に貢献

設計から製造までの一貫生産によりあらゆるニーズに対応している同社。一軸破碎機「UCシリーズ」に始まり、建築廃材や粗大ゴミ、災害廃棄物など破碎難物処理向けの二軸破碎機、バイオマス用粉碎機、タイヤ破碎機など多様な製品を開発。破碎機シリーズ全体では累計500台以上の販売実績を誇る。

また、アフターフォローも徹底しており、リサイクルには欠かせない廃棄物破碎処理をサポートし、地球環境保全に貢献している。



▲左から一軸破碎機「UCシリーズ」、小型家電リサイクル用「CCシリーズ」、タイヤ破碎機「TSシリーズ」

強みは製品製造における開発力と技術力

同社は、強みである開発力と技術力を活かし、UCシリーズの破碎システムで特許を取得している。このシステムでは、通常水平に設置する固定刃を斜めに設置。さらに、固定刃に曲線加工を施し、回転刃を刃先から噛み合わせることで、小パワーでも切れ味が良く、破碎時の衝撃軽減を実現。従来では難しい大型の破碎機製造も可能にしている。

同社は、お客様に必要とされる製品を製造するため、今後も強みである開発力と技術力を磨き続けていく。



▲特許取得した破碎システム